



Hello!英語を指導しているSTEPWORLD英語スクールの齋藤です。本日は現在園への英語の中心としてしているフォニクスについてご説明致します。

漢字の「山」を例えに上げますと、訓読みでは「やま」音読みでは「サン・ザン」と読みますが中国語では「セン」と読みます。

同様に、アルファベットいわゆるABCは英語以外にイタリア語フランス語等、西欧において広く使われる表音文字なので各言語において様々な異なった発音が行われます。日本語におけるアルファベットはローマ字として学ばれています。ですが、ローマ字の読み方は英語とは多くの点で異なります。この為、小学校でローマ字を勉強していますが英語への理解へは余り繋がっていません。しかしローマ字はパソコンで仕事をする為には必須に近い物ですから大事ではあります。

そして英語におけるアルファベットに対する正しい発音を容易に学習する為の方法がフォニクスと呼ばれています。日本語における五十音の様なものですのでコレを学ばずに英語を勉強し始めても読み・書き・単語をする際に苦勞します。言うなれば「ひらがな」を身につけず初等教育を開始する様なものです。

逆に言えばフォニクスで文字と発音の正しい規則性を身につけますと、英語学習が格段に楽になります。そして年齢が低いほど音の聴き取り能力は高くなります。つまりは園児さんとフォニクスの相性は◎ですのでこれを行わない手はありません。

STEP WORLD 齋藤

アルファベット フォニクスよみつき											
Aa	Bb	Cc	Dd	Ee	Ff	Gg					
エイ ア	ビー ブツ	スィー クツ	ディー ドゥ	イー エツ	エフ グ	ジー グツ					
Hh	Ii	Jj	Kk	Ll	Mm	Nn					
エイチ ハ	アイ ジュ	ジェイ クツ	ケイ クツ	エル ル	エム ン(ム)	エヌ ン(ヌ)					
Oo	Pp	Qq	Rr	Ss	Tt	Uu					
オー ア	ピー ブツ	キュー クツ	アール ウル	エス ス	ティー トゥ	ユー アツ					
Vv	Ww	Xx	Yy	Zz							
ヴィー ヴ	ダブルユー ウツ	エックス クス	ワイ イヤ	ズィー ズツ							

尚先生からのコメントにもありましたが「フォニクス」は英語学習において、とても大切な基礎です。クラスルームイングリッシュでも必ず毎回取り入れ、歌とアルファベットカードを用いて、小さい頃から耳と目で英語の基礎を培っていています。

まだ喃語しか話せない0歳児クラスのお友だちも、耳で音を覚え、歌に合わせて口を動かして発音しようとするようになります。1、2歳児クラスになると、歌に沿って少しずつ声に出して発音出来るようになり、幼児組の英語学習へと繋がっていています。

## ■英検Jrにチャレンジします！！

今年もきりん組（5歳児）は11/6(土)に英検 Jr BRONZEを受験します。

試験に向けて、現在毎週土曜日に特別講座を受講中です。幼い頃から培ってきた英語力は確かなもので、初回から問題はほとんど理解できていました。

しかし、テストを受けるということは初めての子ども達・・・答えが分かると嬉しくて、ついつい「分かった！！OOだ！！」と言ってしまいます。特別講座では、テストの受け方や約束事なども教わっています。

テスト当日も、それぞれが十分に力を発揮できることを願っています。

